



国民の森林・国有林

広報

か な ぎ

津軽森林管理署 金木支署

No 183

2005.10.28

総務部長管内視察



10月25日、東北森林管理局小林総務部長が管内視察のため来署されました。支署長から管内概要の説明を受けられた後、全職員に対し、「第一に、労働安全の確保に当たって局・署・現場が一体となって取り組んでいく。署においても季節柄特段の努力をお願いしたい。交通災害の防止については安全運転、防衛運転に徹して頂きたい。第二に、明るく活気のある職場の構築に努めていく、地域から信頼され、評価される職場づくりを、PRを重ねながらこれまで以上に進めて頂きたい」等謝辞されました。

この後、ヒバ材の加工施設、屏風山における治山事業箇所等を視察して、当支署管内での日程を終えました。

林業土木工事労働災害防止協議会開催

10月4日、青森林業土木協会が主催する平成17年度の協議会が当支署管内で開催されました。

当日は、五所川原労働基準監督署長を招き、事業者20社29名を含む総勢38名の参加により、午前中は、新設林道の工事現場で4班に分かれて安全点検を実施。午後は、支署において各班の点検報告と意見交換を行いました。

意見交換では特に、緊急時の緊急連絡体制確立は衛星電話の活用をすべき等多くの意見が出されました。

最後に労働監督署長より「手すり等は丈夫な物を設置する。作業分担等の指示は毎日行う。過労死の撲滅。アスベスト対策等の徹底について講評がありました。



多くの事業者が参加して開催

県立五所川原農林高校生インターンシップ

10月11～13日までの3日間、五所川原農林高校林業科2年生3名を対象にインターンシップ(就業体験)が、概要次の日程により実施されました。

[初日] 支署長より管内概要及び森林管理署の業務について説明が行われ、その後、中里森林事務所管内に移動、荒谷森林官を講師にコンパスによる区域測量と収穫調査の実務指導が行われ、樹高の決定に苦労しながら測樹していました。

[二日] ボランティア巡視員との合同パトロールに協力してもらい、袴腰山の登山道整備とゴミ拾いを行いました。野球部で毎日鍛えているというだけあって、山頂まで登っても息を切らすことなく、環境整備に頑張っていました。

[三日] 午前中、初日に測量した箇所の実測図作成と、収穫調査野帳に基づく平均樹高の決定、材積計算の実習を行いました。さすがは「現代っ子」、パソコンを操作する手際はなかなかのものでした。午後、治山現場見学。

初めて見聞きすることに戸惑いもあったようですが、3人には有意義な体験となったようでした。



コンパス操作方法を指導

緑のオーナー友の会総会

10月19日、緑のオーナーとその家族27名を迎えて、「第23回緑のオーナー友の会親睦森林浴会と総会」を開催しました。

始めに、喜良市森林事務所管内にある今年度主伐期を迎えた分収育林地へ案内、森林の現況と、9月に実施した一般公売は、長引く市況の低迷と木材価格が下落していることなどにより、販売不調となったこと等を説明しました。

その後、黒石市にある景勝地「中野もみじ山」に移動して森林浴を楽しんで頂きました。紅葉には少し時期が早かったものの、天候に恵まれたため気持ちよく園内を散策されたようです。

弘前市内に会場を移しての総会では、会長と支署長より「木材価格の低迷等取巻く状況は大変厳しい」等の挨拶があり、引続く議事はスムーズに進められました。懇親会では、あったか～い豚汁を食べながら意見交換を図り、楽しい一日を過ごして頂けたと思っています。

「喫煙と寿命について」

10月1日から実施された国有林野事業労働衛生週間内の5日、支署の衛生管理者・山形首席森林官を講師として衛生管理講話を開催しました。

「喫煙と寿命について」と題した講話では、各種の研修会で頂いた資料を基に、2000年の全国寿命ランキングでは、青森県は男女共に最下位県であり、その原因として酒、たばこ、太りすぎがあるとのこと、青森県男性の喫煙率は全国1位であること、喉頭ガンは喫煙者特有のガンであり、更に喫煙は、その他のガンや重大な病へも大きく関係していること等についての説明がありました。禁煙はなかなか難しいことですが、山形首席森林官は準禁煙5ヶ月目とのこと。喫煙される方は、禁煙を真剣に考えて見ませんか。



山形首席森林官

「ごしょがわら産業祭り」 ヒバ製品のPRと即売

10月22～23日、五所川原市のつがる克雪ドームで産業祭りが開催されました。当支署ではこの2日間、職員が業務の合間に作成したヒバのベンチ、すのこ板、まな板、スツール等のほか箸などの小物品、また、タルキや板材の雪囲い材料等ふんだんに出品して展示即売を行いました。

例年、多くの市民で賑わいますが、今年は心なしか財布のひもが少しばかり固かったかも・・・。

熱心に品定め ➡



◆ 10月の公売結果 ◆

立木 スギ外皆伐（分収育林）約 1,860 ㊦、2カ所を1口として出材しましたが応札無し。スギ間伐約 1,650 ㊦、3口出材は落札が2口、応札無しが1口でした。落札した2口についても応札枚数1枚という寂しい状況でした。

よけいなお世話？ - - 携帯電話 - -

♣ 丁字路、左折してきた車が二台。前の車は初老の夫婦とおぼしき二人。男性が何やらモゾモゾ、ポケットから携帯を取り出した。着信があったようで会話を始めた。そして、後の車は若いカップル。携帯での会話はずんでいる様子。笑い顔で楽しそう。

◆ 十字路、信号は青。私が右折を始めたところ、右側から乗用車がソロリソロリ、赤信号にもかかわらず交差点の中央辺りまで入ってきた。携帯を片手に夢中で話し中。別に当方の車を気にするふうでもない。

これはあぶなかった。

♠ 赤信号で都会ナンバーに追い付いた。運転手は携帯を使用している。発進後もしばらく話を続け、長いなーと思っていたらようやく終わった。すぐに対向するパトカーとすれ違った。

「もしや」、案の定また話を始めた。

交通ルールを守って安全運転 !